

ICH M7 関連ワークショップのお知らせ

早期参加登録 10 月 15 日まで

日本環境変異原学会第 49 回大会（日本毒性学会共催）において、標記ワークショップを開催いたします。第 49 回大会はハイブリッド方式（一部のセッションは現地開催および Web 開催の併用）にて実施することといたしました。本ワークショップは Web のみの開催となります。

ICH M7 関連ワークショップ

日時：11 月 26 日 15:00-17:00

座長：三島雅之（中外製薬）、古濱彩子（国衛研）

1. 三島雅之（中外製薬）：製薬企業における ICH M7 対応の現状と課題
2. 四方田千佳子（神戸薬科大）：ジェネリック医薬品の変異原性不純物管理
3. 橋本清弘（武田薬品）：ICHM7 (R2) Q&A
4. 武藤重治（田辺三菱製薬）：ニトレニウムイオンの電子密度を指標にした芳香族アミンのエキスパートジャッジ
5. 山本美佳（アステラス製薬）：AI を用いた変異原性予測システムの構築
6. 古濱彩子（国衛研）：異性体に対する Ames 予測の試みと 2nd Ames/QSAR International Challenge Project の状況

ワークショップに引き続き、17:00 よりサイエンス&テクノロジー社提供スポンサーセッション【ICH M7 変異原性/Q3D 元素不純物・E&L 試験等】出版記念セミナーを開催します。本書著者を招き、内容についての Q&A を中心に行う予定です。

大会の詳細と参加申込につきましては大会HP (<http://www.jems2020.jp/index.html>) をご覧ください。多くの方々のご参加を心よりお待ちしております。

日本環境変異原学会 49 回大会
大会会長 三島 雅之
(中外製薬株式会社)